

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月31日

諏訪地域振興局

提出区分		実績					
整理番号		10	課題区分	C			
実施機関		諏訪地域振興局			担当課	所属	商工観光課
事業名		サイクルツーリズム推進事業				電話	0266-57-2922(直) 2111(内)
					E-mail	suwachi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	自転車を活用して観光客を諏訪地域へ誘客するため、サイクリストの受入環境の整備を図るとともに、広域的な振興策を検討するなど、サイクルツーリズムを推進していく。					
	現状と課題	国内ではロードバイク等による自転車旅の人气が高まっており、平成31年度には長野県自転車活用推進条例及び長野県自転車活用推進計画が策定されたほか、諏訪地域では諏訪湖周サイクリングロードの整備に着手するなど、自転車を活用した観光振興が期待されている。一方で、諏訪地域はモデルとなるサイクリングルートが整備されていないため、サイクリングルートの構築が急務であり、併せて観光客を誘客するためには広域的な振興策も検討する必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	観光客を誘致するため、サイクリングルートを構築し周知するとともに、受入環境を整備する一環として、諏訪地域での気運の醸成を図るため、地元住民を対象としたイベントを実施。また、広域的なサイクルツーリズムの振興策について、隣県を含めた自転車関係者と検討を行う。 1 ルートマップの作製及び配布 2 e-bike試乗体験会の開催 3 塩の道サイクルツーリズム実走調査の実施 4 塩の道サイクルツーリズム検討会の開催					
	事業期間	平成31年4月			～	令和2年3月	
成果目標 (成果指標)	サイクリングルートを設定してルートマップを2,000部作製し、市町村観光案内所及び観光スポットへ配布 塩の道サイクルツーリズムにかかるルート実走等による広域的な振興策の検討						
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	ルートマップの作製・配布	サイクリングルートを設定し、ルートマップを作製	837,100				
	e-bike試乗体験会	スポーツ型の電動アシスト自転車(e-bike)の試乗体験	77,140				
	塩の道実走調査	自転車での実走による現地調査	114,208				
	塩の道検討会	実走調査の結果を踏まえた検討	4,930				
合計		1,033,378					
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価		
	1 ルートマップの作製及び配布 諏訪地域でのサイクリングルートを6ルート設定し、12月にルートマップを2,000部作製。観光案内所を中心に配布したが、好評によりシーズン前に配布が終了したため、3月に4,000部を増刷した。 2 e-bike市場体験会の開催 9月23日の諏訪湖の日に併せて、諏訪湖～鎌倉街道で実施した。参加者22名。 3 塩の道サイクルツーリズム実走調査の実施 12月8日に飯田合同庁舎～伊那市役所で実施した。参加者20名。 4 塩の道サイクルツーリズム検討会の開催 10月23日に諏訪合同庁舎で作業部会を開催した。		諏訪湖周でサイクリングを楽しむ人をよく見かけるようになってきており、サイクリングシーズンが始まる前にルートマップの配布が終了するなど、諏訪地域におけるサイクルツーリズムへの機運は高まっている。 E-bikeについても、試乗した人の評価は上々であり、今後、値段がこなれてくれば、一般的なものとして普及していくものと思われる。 滞在型観光・体験型観光の充実を目指している諏訪地域においては、サイクルツーリズムによる誘客は非常に効果的であると感じる。		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方向性		引き続き、サイクルツーリズムの推進を図るため、サイクリストの受入環境の整備、地域での気運の醸成、自転車を活用した広域的な振興策を実施していく。					